

# 会報

公益財団法人 古紙再生促進センター



第46巻第2号

4

2020

- ◆ 令和2年度 事業計画および収支予算
- ◆ 紙リサイクル出前授業の下半期実施結果
- ◆ 古紙リサイクルバスツアー実施報告（九州地区委員会）
- ◆ 「リサイクル対応型機密文書処理ガイドライン改正」について



## — 目 次 —

---

### 理事会報告

- ・ 令和2年度 事業計画および収支予算書 …………… 1

### 活動報告

#### 出前授業

- ・ 紙リサイクル出前授業の下半期実施結果 …………… 7

#### 九州地区委員会

- ・ 古紙リサイクルバスツアー実施報告 ……………13

### 海外情報

- ・ 第二十五回 夏先生のチャイナレポート ……………14
- ・ 韓国の古紙統計 2018年 ……………17

### 統計資料

- ・ 古紙回収率、利用率の推移 ……………25

### センター日誌 ……………26

### お知らせ

- ・ 「リサイクル対応型機密文書処理ガイドライン改正」について ……………28
- ・ 全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2020のご案内 ……………29

(表紙)

全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2019

ポスター小学生部門 金賞作品

富山市立大広田小学校6年 野々村 有莉

タイトル「みんなで学ぼう紙リサイクル」

## 令和 2 年度 事業計画

公益財団法人古紙再生促進センターは、適正かつ効率的な紙リサイクルを促進し、地球環境の保全、経済の健全なる発展及び循環型社会の形成に貢献し、公益の増進に資することを使命として、家庭、事業者、地方自治体、古紙問屋や製紙会社等関係者の支援・協力を得て、古紙品質安定対策事業、広報事業、調査研究事業及び紙の資源リサイクル事業を4つの柱として実施してまいります。

我が国においては、紙リサイクルの基本は古紙品質の維持・向上であるとして、排出先における分別の徹底・禁忌品の除去、流通段階での選別の徹底、未利用古紙の掘り起こし等を推進し、古紙回収率と古紙利用率の向上を図る一方で、紙リサイクルの安定のために古紙輸出を進めてきました。

昨今の古紙を取り巻く状況は、次のとおりとなっています。

- 一昨年から続く、米中貿易摩擦は、日本経済にも大きな影響を与えています。堅調に推移していた段ボール原紙の生産量も、令和元年（2019年）は7年振りに前年割れとなる見通しです。グラフィック系、新聞用紙を中心に紙の需要は引き続き低迷するという需要構造の変化の中、古紙の回収量は平成19年（2007年）の2,332万tをピークに減少傾向にあり、令和元年（2019年）は1,978万tと2001年以来18年ぶりに2,000万tを割り込みました。
- 古紙利用率は高水準を維持しているものの、平成30年度（2018年度）64.3%に対し、令和元年（暦年）は64.4%と同程度に留まっています。“資源有効利用促進法”に基づく令和2年度（2020年度）の古紙利用率目標は65%であり、当該目標の達成に向けた取り組みを加速することが必要となっています。
- 同様に回収率についても、平成30年度81.7%であったものが、令和元年（暦年）は79.5%と、2.2ポイントダウンしています。このことは、品質改善によるもの、日本各地に大きな被害をもたらした台風15号、19号などの自然災害の影響が考えられますが、2017年末からの中国の環境保護に伴う古紙輸入規制の影響も一因とされ古紙のごみ化が懸念されます。
- 中国の古紙の輸入規制は、2018年の春先から秋にかけて一時的に高品質な日本の古紙へ引き合いが急増し国内の紙リサイクルの不安定化をもたらしましたが、“古紙を含めた固体廃棄物の輸入0を目指す”方向で着実に進んでおり、中国の古紙輸入量は2017年2,572万t、2018年1,703万t、2019年は1,036万tと急激に削減されています。本年の輸入量は約600万トンと、引き続き大幅に削減されることが予想されており、日本国内において構造的な古紙余剰問題の顕在化が懸念され、我が国の持続的な紙リサイクルの安定に向けての対策が必要となります。
- 環境問題への対応のため、プラスチック素材から紙類へ今後置き換わっていくことが想定されますが、リサイクル性の観点から今後の展開を注視してまいります。

以上を踏まえ、令和2年度は従来にも増して関係先との連携を図り、国内外の動向の把握の上、安定的な紙リサイクルシステムの維持、古紙品質の維持・向上等の諸課題に対応すべく、次のとおり事業を行ってまいります。

## 1. 古紙品質安定対策事業

---

古紙品質の維持向上を図るため、以下の事業を実施します。特に、昨年度新たに全国に展開した「古紙品質調査事業」、「古紙品質情報ネットワーク」の充実を進め、「個別品質対策」は必要に応じ、地方自治体等関係団体との連携を図ります。

### (1) 古紙品質調査事業

全国の製紙メーカーの協力の下、古紙開梱組成調査を実施します。

### (2) 古紙品質情報ネットワークの運用

全国展開した古紙品質情報ネットワークの完全運用を進め、製紙工場での品質トラブル情報を他社他工場、古紙問屋へ伝達するとともに古紙品質に関する情報共有を図ります。

### (3) 個別古紙品質対策

4大禁忌品である「昇華転写紙」、「感熱性発泡紙」、「ロウ引き段ボール」、及び「臭いのついた紙」の混入防止等、禁忌品対策を実施します。また、一般住民への啓発など必要に応じ、地方自治体を含め関係団体との連携を図ります。

## 2. 広報事業

---

紙リサイクルの促進及び安定を図るため、古紙排出時の分別及び禁忌品除去の徹底等に関する事業を実施します。中でも重点事業として、地方自治体職員や未来の紙リサイクル促進を見据え小中学生を対象とした啓発事業、紙リサイクルセミナーの実施やホームページの更なる充実など情報の発信に一層力を入れて取り組みます。特に2019年度に文部科学大臣賞の新規交付を受けた『全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト』については応募点数の増加等内容の充実を図ります。

また、中国の古紙輸入規制や東南アジア各国に拡大した輸入古紙品質基準強化を背景とする構造的な古紙余剰問題について、広く情報発信に努めてまいります。

### (1) 紙リサイクル啓発事業

#### 1) 紙リサイクル研修会

従来は紙リサイクル研修会、紙リサイクル意見交換会を個別に行ってきましたが、合理的に推進を図るため、紙リサイクル研修会に統合します。従来にも増して、地方自治体等と連携し、地方自治体職員や集団回収実施団体代表者、事業者等を対象に紙リサイクルの安定・向上に向けた研修会、意見交換等を実施します。

#### 2) 紙リサイクル出前授業

未来の紙リサイクル促進を見据え、全国各地で実施している小学生を主体に紙リサイクルに関する正しい知識や考え方を身につけてもらう事を目的とした出前授業の拡大を図るとともに、必要な講師の育成を行います。

#### 3) 地域広報活動

各地域にて開催される紙リサイクルイベントへの参加等、紙リサイクルの啓発のた

めの広報活動を実施します。

4) 紙リサイクルセミナー

10月の3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進月間に毎年開催している紙リサイクルセミナーを、本年は10月15日（木）に開催します。

5) 啓発資料等の配布

一般消費者向け、事業者向けに紙リサイクル啓発のためのリーフレット等を提供し、また、国内外の紙リサイクル関連情報を掲載した会報を、業界関係者・自治体等を対象に発行します。

“古紙ハンドブック 2021”の発行に向けて資料の収集・整理を行います。

6) 紙リサイクルコンテスト

12回目となる「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト 2020」を実施し、作文・ポスターの優秀作品を選定・表彰します。応募点数の増加等内容の充実を図ります。

7) 未利用古紙の掘り起こし・品質確保等の啓発

未利用古紙の掘り起こしや古紙品質維持改善のため一般消費者向けに紙リサイクル及び古紙分別等の理解を深める情報発信ツールの制作を検討します。

(2) 紙リサイクル普及事業

1) 顕彰制度

永年にわたり古紙の回収、利用の促進に寄与する諸活動を行い、紙リサイクル推進に貢献されてきた集団回収実施団体に対し感謝状を贈呈します。

また、紙リサイクルへの貢献とともに活動の目的やその内容が素晴らしい団体に対し特別活動賞を贈呈します。

さらに、紙リサイクルに永年貢献した関連団体に対し、表彰状を贈呈します。

2) グリーンマーク

古紙利用製品の認識向上及び利用拡大を図るため、グリーンマークの普及に努めます。

### 3. 調査研究事業

---

国内では、中国の古紙輸入政策変更及び東南アジアの輸入古紙の品質基準強化による国内古紙回収に与える影響、未利用古紙の掘り起こし・品質確保に鑑み、地方自治体における古紙関連施策の調査や、新潟県におけるオフィス古紙回収モデル事業を引き続き実施します。また、禁忌品混入による抄紙工程への影響等の調査、eコマースの進展による紙リサイクルへの影響等を調査します。

海外では、米国・欧州の状況変化を把握しながら、古紙輸入“0”を進めている中国側関係者との交流や情報収集により、我が国の紙リサイクルへの安定・維持に努めます。

(1) 国内資源化調査

1) 雑誌・雑がみ・オフィス古紙調査

中国及び東南アジアの輸入古紙の品質維持強化による国内古紙回収段階における品質対策を把握するための“古紙品質改善に向けての取組みに関する実態調査”、また事業所のリサイクル状況への影響を把握するため地域を限定した予備調査を実施します。

2) 地方自治体古紙関連施策調査

全市区町村に対して、引き続き古紙関連施策、可燃ごみへのリサイクル可能な紙類の混入状況、在留外国人の古紙分別状況の調査とともに、中国及び東南アジア諸国向

け古紙輸出状況の変化等についてアンケート及びヒアリング調査を継続して実施します。

3) 新技術に対応した紙リサイクル促進に関する調査研究

リサイクル対応型印刷資材の開発状況等の調査を実施するとともに、リサイクルに対応した新技術の開発を促進します。現在の古紙処理技術における禁忌品混入による抄紙工程への影響などを調査します。

4) 未利用古紙の回収ネットワーク構築（モデル事業）

資源化されずに「ごみ」として処理されている古紙を回収するため、古紙問屋・回収業者と連携し、事業所（オフィス）を対象としたモデル事業（新潟県）を継続して実施します。

5) 外部委員会

日本式脱墨法の JIS 化に向けた取り組み等を支援します。

(2) 海外市場調査

中国の古紙輸入政策やそれに伴う状況の変化を把握するため、日中古紙セミナーの開催など中国の製紙・古紙業界関係者と情報・意見交換を行います。

また、古紙の輸出動向を把握するため、欧米の古紙回収事情及び中国の古紙輸入規制への対応等の情報収集に努めます。

(3) 統計調査

国内外における古紙需給統計等を収集し取りまとめを行い公表します。

## 4. 紙の資源リサイクル安定化対策事業

---

中国及びインド、東南アジア諸国の古紙輸入政策変更が関係各国の紙リサイクルシステムに大きな影響を与える中、我が国の紙リサイクルシステムへ悪影響が及ばないように対策を講じます。

(1) 古紙余剰対策事業

1) 紙リサイクル維持対策（備蓄事業）

紙リサイクルシステムを維持のため余剰が生じた場合の対策を講じます。

(2) 紙の資源リサイクル安定化施策事業

1) 海外調査研究

日本の紙リサイクル安定化のため、インドを含めた東南アジア諸国の紙リサイクルの実態把握に努めるとともに、中国に代わる古紙の輸出先としての販売ルート拡大に向け調査を実施します。

2) リサイクル方法の調査研究

古紙の製紙原料以外の用途に関する調査を実施します。

また、e コマースの進展による紙リサイクルへの影響等を、段ボール需要や回収形態を対象として調査し分析します。

## 5. その他の事業（地区委員会活動事業）

---

全国 8 地域における委員会において、各地域の独自性を考慮し、地域に応じた研修会（工場見学、講演会等）等の事業を実施します。

# 収支予算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,000	3,000	0
基本財産受取利息	3,000	3,000	0
特定資産運用益	238,000	240,000	△ 2,000
運用財産受取利息	238,000	240,000	△ 2,000
受取会費	232,480,000	236,640,000	△ 4,160,000
賛助会員受取会費	232,480,000	236,640,000	△ 4,160,000
事業収益	136,300,000	136,300,000	0
紙の資源リサイクル安定化対策事業収入	136,300,000	136,300,000	0
受取寄付金	746,000	425,000	321,000
受取寄付金	746,000	425,000	321,000
雑収益	600,000	300,000	300,000
雑収入	600,000	300,000	300,000
<b>経常収益計</b>	<b>370,367,000</b>	<b>373,908,000</b>	<b>△ 3,541,000</b>
(2) 経常費用			
事業費	343,377,000	342,471,000	906,000
役員報酬	23,419,000	12,107,000	11,312,000
給料手当	52,605,000	65,075,000	△ 12,470,000
福利厚生費	9,908,000	9,596,000	312,000
役員退職慰労費用	2,396,000	1,314,000	1,082,000
退職給付費用	1,292,000	2,021,000	△ 729,000
古紙購入代金	136,300,000	136,300,000	0
会場費	1,827,000	1,200,000	627,000
資料作成費	3,845,000	1,916,000	1,929,000
啓発活動費	3,856,000	3,830,000	26,000
広告料	160,000	550,000	△ 390,000
システム費	823,000	700,000	123,000
委託費	33,829,000	35,100,000	△ 1,271,000
会議費	2,785,000	780,000	2,005,000
旅費交通費	16,992,000	15,739,000	1,253,000
通信運搬費	4,328,000	7,504,000	△ 3,176,000
減価償却費	2,136,000	2,136,000	0
消耗品費	3,464,000	2,751,000	713,000
印刷製本費	4,984,000	5,229,000	△ 245,000
新聞図書費	2,431,000	2,840,000	△ 409,000
水道光熱費	1,054,000	1,073,000	△ 19,000
賃借料	25,958,000	25,911,000	47,000

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
諸 会 費	344,000	360,000	△ 16,000
諸 謝 金	470,000	210,000	260,000
租 税 公 課	5,000	15,000	△ 10,000
支 払 手 数 料	12,000	24,000	△ 12,000
雑 費	364,000	310,000	54,000
地 区 事 業 費	7,790,000	7,880,000	△ 90,000
<b>管 理 費</b>	<b>34,734,000</b>	<b>31,292,000</b>	<b>3,442,000</b>
役 員 報 酬	2,036,000	1,053,000	983,000
給 料 手 当	4,887,000	6,719,000	△ 1,832,000
福 利 厚 生 費	1,091,000	1,233,000	△ 142,000
役 員 退 職 慰 勞 費 用	208,000	114,000	94,000
退 職 給 付 費 用	190,000	272,000	△ 82,000
会 場 費	133,000	126,000	7,000
広 告 料	100,000	120,000	△ 20,000
シ ス テ ム 費	818,000	1,216,000	△ 398,000
委 託 費	4,384,000	100,000	4,284,000
会 議 費	6,392,000	5,755,000	637,000
旅 費 交 通 費	4,736,000	4,435,000	301,000
通 信 運 搬 費	198,000	185,000	13,000
減 価 償 却 費	49,000	50,000	△ 1,000
消 耗 品 費	195,000	138,000	57,000
印 刷 製 本 費	11,000	12,000	△ 1,000
新 聞 図 書 費	19,000	27,000	△ 8,000
水 道 光 熱 費	108,000	113,000	△ 5,000
賃 借 料	2,596,000	2,640,000	△ 44,000
諸 会 費	1,283,000	1,254,000	29,000
諸 謝 金	4,476,000	4,530,000	△ 54,000
租 税 公 課	12,000	115,000	△ 103,000
支 払 手 数 料	508,000	513,000	△ 5,000
雑 費	304,000	572,000	△ 268,000
<b>経 常 費 用 計</b>	<b>378,111,000</b>	<b>373,763,000</b>	<b>4,348,000</b>
<b>当 期 経 常 増 減 額</b>	<b>△ 7,744,000</b>	<b>145,000</b>	<b>△ 7,889,000</b>
<b>当 期 経 常 外 増 減 額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額</b>	<b>△ 7,744,000</b>	<b>145,000</b>	<b>△ 7,889,000</b>
<b>一 般 正 味 財 産 期 首 残 高</b>	<b>2,438,671,000</b>	<b>2,436,016,000</b>	<b>2,655,000</b>
<b>一 般 正 味 財 産 期 末 残 高</b>	<b>2,430,927,000</b>	<b>2,436,161,000</b>	<b>△ 5,234,000</b>
<b>Ⅱ 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部</b>			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0
<b>Ⅲ 正 味 財 産 期 末 残 高</b>	<b>2,430,927,000</b>	<b>2,436,161,000</b>	<b>△ 5,234,000</b>

## 紙リサイクル出前授業の下半期実施結果

センターでは紙リサイクルに関する理解を深め、紙リサイクル体制の維持・発展に資することを目的とした「紙リサイクル出前授業」を実施しています。小学生を主な対象としていますが、中学校、自治体等からも依頼があり、令和元年度は下半期 34 件の出前授業を実施し、年間を通して 79 件、5,041 名の児童に紙リサイクルの意義について伝えることが出来ました。

### <北海道地区委員会>

北海道地区は道内の 1 件で実施しました。

実施日	実施校等	クラス	講師
令和元年 11月27日	札幌市立 本通小学校	4年生 (2クラス)	(株)もっかいトラスト、北昭興業(株)、(株)マテック、日本製紙木材(株)、(株)丸升増田本店、(株)藤川紙業、王子山室古紙センター(株)、栗原紙材(株)、(公財)古紙再生促進センター

### 【実施校からの感想】

- ・ハガキ作り体験はクラス毎に作業ができグループにも丁寧に関わっていただくことができました。リサイクルの学習も、社会の学習の復習となり良かったです。子ども達にとって良い経験となりました。



### <東北地区委員会>

東北地区は福島県の 1 件で実施しました。

実施日	実施校等	クラス	講師
令和元年 10月3日	南相馬市立大甕小学校	4年生 (1クラス)	(株)高良

### <関東地区委員会>

関東地区は東京都で 1 件、千葉県で 3 件、群馬県で 1 件の合計 5 件で実施致しました。

実施日	実施校等	クラス等	講師
令和元年 10月5日	府中市立矢崎小学校	4年生 (2クラス)	(株)小池商店、(株)下田商店、 (公財)古紙再生促進センター
11月6日	富里市立浩養小学校	4年生 (1クラス)	(株)斎藤英次商店、(公財)古 紙再生促進センター
11月9日	富里市立根木名小学校	4年生～6年生 (3クラス)	(公財)古紙再生促進センター
12月19日	富里市日吉台小学校	4年生 (2クラス)	美濃紙業(株)、(公財)古紙再生 促進センター
令和2年 1月29日	桐生市立川内小学校	6年生 (2クラス)	(株)海原、(公財)古紙再生促 進センター

### 【実施校からの感想】

・クイズ形式で子どもに投げかけていただいたおかげで児童の興味・関心が高まりました。



### <静岡地区委員会>

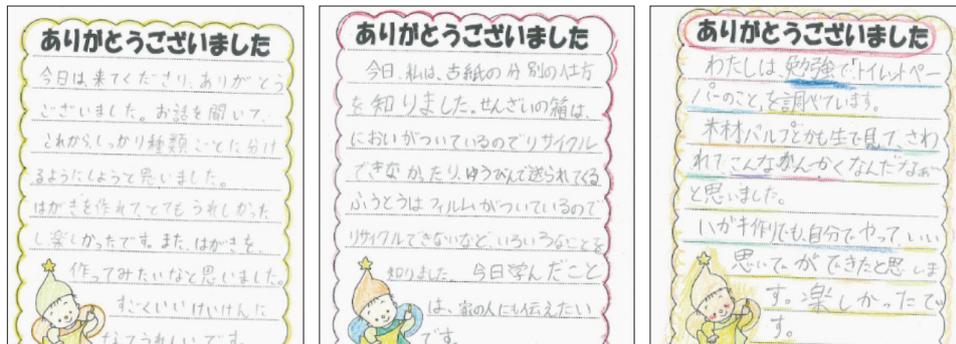
静岡地区は県内の10件で実施致しました。

実施日	実施校等	クラス	講師
令和元年 10月8日	富士市立 神戸小学校	4年生 (1クラス)	(株)丸元紙業、(株)丸興佐野錦一商店、 (株)日刊紙業通信社、(公財)古紙再生 促進センター
10月10日	富士宮市立 内房小学校	4年生・5年生 (各1クラス)	(株)丸元紙業、(株)アカツキ、渡辺商店、 (株)高野実業、安藤紙業(株)、(株)日刊 紙業通信社、(公財)古紙再生促進センター
10月21日	伊東市立 宇佐美小学校	5年生 (2クラス)	(株)丸元紙業、(株)スギヤマ紙業、日 本製紙(株)、(株)日刊紙業通信社、(公 財)古紙再生促進センター
10月23日	富士宮市立 富丘小学校	5年生 (4クラス)	(株)丸元紙業、(株)アカツキ、(株) 高野実業、(公財)古紙再生促進センター
11月1日	沼津市立 浮島小学校	4年生 (1クラス)	(株)丸元紙業、渡辺商店、(株)日刊紙 業通信社、(公財)古紙再生促進センター
11月5日	富士宮市立 井之頭小学校	4年生 (1クラス)	(株)アカツキ、(公財)古紙再生促進セ ンター
11月7日	富士市立 岩松北小学校	4年生 (4クラス)	(株)丸元紙業、(株)アカツキ、(株)鈴剛、 松岡紙業(株)、渡辺商店、(株)日刊紙 業通信社、(公財)古紙再生促進センター

実施日	実施校等	クラス	講師
11月20日	富士市立東小学校	4年生 (1クラス)	(株)丸元紙業、(株)二見、松岡紙業(株)、 (公財)古紙再生促進センター
11月22日	伊東市立池小学校	4年生 (1クラス)	(公財)古紙再生促進センター
12月12日	富士市立 吉永第二小学校	4年生 (1クラス)	(株)丸元紙業、(株)アカツキ、(株) 高野実業、(株)堤紙業、特種東海マテ リアルズ(株)、新東海製紙(株)、日本 製紙(株)、(株)日刊紙業通信社、(公財) 古紙再生促進センター

### 【実施校からの感想】

- ・〇×クイズやハガキ作り等、考えたり体験したりする活動があり、子ども達は意欲的に授業を受けていました。ハガキ作りの体験はリサイクルすることの良さを実感するのに有効でした。



### <中部地区委員会>

中部地区は愛知県で2件、岐阜県で4件、三重県で1件の合計7件で実施致しました。

実施日	実施校等	クラス	講師
令和元年 10月2日	豊明市立栄小学校	4年生 (3クラス)	(株)石川マテリアル
10月11日	岐阜市立長森東小学校	4年生 (2クラス)	グリーンリメイク(株)、(公財)古紙 再生促進センター
10月17日	可児市立春里小学校	4年生 (2クラス)	グリーンリメイク(株)、(公財)古紙 再生促進センター
11月7日	可児市立今渡北小学校	4年生 (4クラス)	王子エコマテリアル(株)、グリーン リメイク(株)、(公財)古紙再生促進 センター

実施日	実施校等	クラス	講師
11月15日	東郷町立音貝小学校	4年生 (3クラス)	(株)石川マテリアル
11月27日	岐阜市立本荘小学校	5年生 (3クラス)	(公財)古紙再生促進センター
12月6日	四日市市立桜台小学校	4年生 (2クラス)	北勢商事(株)



#### 【実施校からの感想】

- ・所々アドバイスしていただき、教師側の負担もありませんでした。
- ・児童は、一人ひとりにはがきができてうれしかったと言っていました。できあがったはがきがきれいに仕上がり、びっくりしていました。

#### <近畿地区委員会>

近畿地区は兵庫県の2件で実施致しました。

実施日	実施校等	クラス	講師
令和元年11月16日	姫路市立太市小学校	3・4年生合同(1クラス)	上野紙料(株)
令和2年2月27日	たつの市立揖保小学校	3・4年生(2クラス)	上野紙料(株)

#### 【講師の感想】

- ・授業当日はオープンスクールの日で、保護者にも手伝ってもらいハガキ作りもスムーズにすることができました。



### <中・四国地区委員会>

中・四国地区は鳥根県で1件、愛媛県で1件、香川県で2件、広島県で1件、山口県で1件の合計6件で実施致しました。

実施日	実施校	クラス	講師
令和元年10月17日	奥出雲町立鳥上小学校	3・4年生合同 (1クラス)	(株)樋口敦郎商店
10月19日	松前町役場	小学1年～6年生	(株)カネシロ
11月6日	高松市立高松第一小学校 高松市立高松第一中学校	6年生(1クラス) 1年生(1クラス)	丸八商工(株)
11月12日	広島市立大河小学校	5年生(2クラス)	(株)本田春荘商店
令和2年1月14日	下松市立豊井小学校	5年生(1クラス)	日本資源流通(株)



#### 【実施校からの感想】

- ・ハガキ作りを子どもたちはとても喜んでいました。完成した自分のハガキを見て、すぐに友達や家族にハガキを出したいと言っていました。今回作成したハガキを使って、年賀状作りに挑戦したいと思います。

### <九州地区委員会>

九州地区は福岡県で1件、佐賀県で1件の合計2件で実施致しました。

実施日	実施校等	クラス	講師
令和元年 11月16日	のむら姪浜ヒルズ子供会	小学1年～6年生	(株)寺松商店、(有)野田商店、 (公財)古紙再生促進センター
12月22日	鹿島市	小学2年～6年生	(公財)古紙再生促進センター

#### 【児童の感想】

- ・クイズが楽しかった。リサイクル大使の証書をもらえてうれしかったです。
- ・お友達にもリサイクルのことを教えてあげます



## 紙リサイクル出前授業の下半期実施結果

紙リサイクル出前授業は、センター各地区委員会が行うものとは別に、会員企業が独自に行っているものもあり、下半期は23の学校等で実施いたしましたので、ご紹介いたします。

実施日	都道府県	実施対象	講師
令和元年 10月2日	岡山県	岡山市立御野小学校	明和製紙原料(株)
10月3日	大阪府	藤井寺市立藤井寺西小学校	//
10月16日	滋賀県	彦根市立高宮小学校	//
10月16日	滋賀県	株式会社平和堂管理者研修	//
10月17日	岡山県	岡山市立福島小学校	//
10月24日	兵庫県	加古川市立加古川公民館 高齢者大学	//
10月29日	北海道	釧路市立興津小学校	//
11月11日	岡山県	岡山市立曾根小学校	//
11月13日	岡山県	岡山県立新見高校北校地	//
11月14日	大分県	豊後高田市立草地小学校	//
11月15日	大分県	豊後高田市立三浦小学校	//
11月15日	大分県	豊後高田市立香々地小学校	//
11月16日	福岡県	三潁郡大木町「ごみゼロ勉強会」	//
12月1日	徳島県	阿南市桑野公民館「ごみゼロ勉強会」	//
12月7日	岡山県	岡山南ロータリークラブ 「ゴミ減量は女性の力で！」	//
令和2年 2月6日	岡山県	岡山市立政田小学校	//
2月8日	兵庫県	伊丹市立伊丹図書館 親子環境勉強会	//
2月15日	兵庫県	加古川市女性団体連絡会	//
2月18日	岡山県	倉敷空の会	//
2月20日	岐阜県	可児市立桜ヶ丘小学校	//
2月25日	長崎県	平戸市立田平北小学校	//
3月2日	岡山県	倉敷東ロータリークラブ	//
3月2日	岡山県	岡山県総社市四軒屋子供会	//



## 古紙リサイクルバスツアー実施報告

九州地区委員会では、次世代を担う子どもたちへの環境教育として北九州市と協力し、古紙リサイクルバスツアーを毎年実施しています。今年度は市内の小学校2校に参加いただきました。

学校名	実施日	人数	学年
高須小学校（北九州市）	令和元年12月19日（木）	72名（生徒69名、引率3名）	5年生
鴨生田小学校（北九州市）	令和2年2月4日（火）	63名（生徒60名、引率3名）	5年生

見学を通して、古紙がリサイクルされる過程を一日かけて学びました。

時刻	内容
9:00～	●古紙回収用保管庫見学（市民センター） 古紙が家庭からどのような形で持ち込まれているか、出し方の注意点などを市民センターの館長から説明。
9:40～	●古紙ヤードの施設見学（日本資源流通株式会社） 集められた古紙が選別される様子やペールの見学、出荷先やリサイクルに適さない「禁忌品の説明」。
11:00～	●トイレットペーパー工場施設見学（九州製紙株式会社） 回収された古紙を原料としてトイレットペーパーに再生されている製造工程ラインの見学と説明。
12:30～	●見学・体験学習（環境ミュージアム） 使用後の牛乳パックを使った紙すき体験と施設見学。



児童に行ったアンケートでは、「リサイクルできる紙は分かりましたか」の問いに83%がよく分かったと回答し、「どんな方法で紙が集められているかわかりましたか」の問いに82%がよく分かったと回答し、バスツアーへの参加を通して紙リサイクルへの理解が深まったのではないかと感じます。

児童からは「毎回リサイクルできる物ですら捨ててしまっていることに気づき、これからはきちんと分けようと思いました。」「ぼくたちが飲んでる牛乳パックがリサイクルされてトイレットペーパーになることにおどろきました。」等の感想がありました。

後日学校を經由して行った保護者へのアンケートでは「リサイクルできない紙（禁忌品）を知っていますか」の問いに34%が今回知ったと回答がありました。また、保護者からは「ごみを減らすために、分別をがんばってリサイクルできるようにすると子どもが言っていたので、一緒に分別をしてみようと思います。」「禁忌品が混じっているとリサイクルが大変になることを子どもから聞きました。十分に気を付けて分別をしたいです。」「手作業で分別していることに驚きました。石鹸のにおいのついた紙がリサイクルできないことも知りませんでした。このバスツアーで習ったことを家で話してくれました。」といった感想があり、子どもの学習を通して家族で紙リサイクルについて考え、取り組むきっかけになったのではないかと感じます。

# 第二十五回 夏先生のチャイナレポート

## 中国の経済発展について

### 始めに

中国の経済発展は、改革開放後に「雨後の筍」のように高度成長を実現し、40年間の努力を経て、GDP総額は2000年に10万億（万億＝兆）元を突破し、2010年にアメリカに次ぐ世界第二位の経済大国になって以来、2016年に70万億元、2017年に80万億元、2018年に90万億元に達し、2019年には史上最高記録を突破した。

目下、中国の経済発展を避けて世界経済を論じることができないと言っても、決して過言ではない。

今回は、まず「中国の経済発展」、次に「中米貿易摩擦の影響」、最後に「コロナウイルス新型肺炎の影響」について分析してみたいと思う。

### 1. 中国の経済発展について

国家統計局が2020年2月28日に発表した数字によると、2019年に中国大陸国内総生産（GDP）の成長率は6.1%で、990,865億元（約14.36兆米ドル）を突破し、一人当たりのGDPも初めて70,892元（約10,276米ドル）に達した。

14億人口を有する世界最大の発展途上国である中国人の一人当たりのGDPが1万ドルを超えたのは、人類史上の奇跡であると言える。

表1 2015年～2019年の国内総生産（GDP）一覧表

年	総額（億元）	成長率（%）
2015年	688,858	7.0
2016年	745,395	6.8
2017年	832,036	6.9
2018年	919,282	6.7
2019年	990,865	6.1

資料：国家統計局

第一次産業は70,467億元（前年同期比3.1%増）（構成比7.1%）、第二次産業は386,165億元（同5.7%増）（同39.0%）第三次産業は534,233億元（同6.9%増）（同53.9%）となっている。

表2 2015年～2019年三次産業GDPに占める比率

年	一次（%）	二次（%）	三次（%）
2015年	8.4	40.8	50.8
2016年	8.1	39.6	52.3
2017年	7.5	39.8	52.7
2018年	7.0	39.7	53.3
2019年	7.1	39.0	53.9

資料：国家統計局

2019年末の全国総人口（大陸のみ）は140,005万人であり、うち都市部人口は84,843万人、総人口の60.60%（都市化率）を占めている（注1）。戸籍人口の都市化率は44.38%である。

就業人口は777,471万人で、うち都市部就業者は44,274万人、57.1%を占めており、前年同期比1.1%増えた。新しく就業した人口は1,352万人、前年同期比9万人減少した。都市部調査失業率は5.2%であ

るが、登録失業率は3.6%である。農民工就労者は29,077万人である。

表3 2019年末の全国人口及び構成比率一覧表

区分	人口(万人)	比率(%)
全国人口(大陸のみ)	140,005	100.0
都市部人口	84,843	60.6
農村部人口	55,162	39.4
男性人口	71,527	51.1
女性人口	68,478	48.9
0～15才(16才未満)	24,977	17.8
16～59才(60歳未満)	89,640	64.0
60才以上	25,388	18.1
(うち65才以上)	(17,603)	(13)

資料：国家統計局

2019年の対外貿易輸出入総額及び輸出・輸入は、共に史上最高記録を更新した。輸出入総額は31.54万億元で、3.4%増加し、うち輸出は17.23万億元で、5.0%増加、輸入は14.31万億元で、1.6%増加した。特に「一帯一路」国家の輸出入貿易額は10.8%増加し、対欧州、アセアン、ラテンアメリカ、アフリカの輸出入はそれぞれ8.0%、14.1%、8.0%、6.8%増加した。

対外貿易は国民経済発展に大きな貢献をしており、特に貨物及びサービス貿易の輸出はGDPに対する貢献度が19.6%であり、輸入は全国税収に対する貢献度が11.6%である。貨物貿易の黒字は4,215.1億ドルで、19.8%も増加し、経常収支黒字の重要な財源であり、国際収支の均衡を保障した。2020年2月末現在の外貨準備高は31,067億ドルである。

中国は世界に市場を開放しており、11年連続世界第二位の輸入市場となっており、輸入総額は世界輸入総額の10%以上を占めている。特に国際金融危機以来、中

国の輸入貢献度は全世界輸入量の六分の一を占めており、世界経済回復のエンジンであると言っても過言ではない。

## 2. 中米貿易摩擦による影響について

周知の如く、巨額の対中貿易赤字解消を目指すトランプ政権は、中国の市場開放が不十分な点や過剰な自国企業支援、知的財産権の侵害などを理由として、2018年7月から順次制裁関税を発動した(注2)。中国も報復関税で対抗したことから世界二大経済大国は貿易戦争へと突入した。この中米対立は貿易不均衡に止まらず、次世代通信規格5Gでの主導権獲得、さらには「中国製造2025」を阻止するアメリカの覇権争いへと拡大しており、中米の駆け引きが一年以上も続いた。

結局、大損したのはやはりアメリカ自身であり、特に米国の農業に大きな打撃をもたらした。報道によると、多くの農場が破産しただけでなく、国内消費者に一世帯当たり最低1,000ドルの損失をもたらした。当然ながら中国の経済発展にも多少影響をもたらしたが、GDP成長への影響は0.1%もなかった。

2019年9月に中国国務院関税税則委員会は対米国追加関税リスト中止第一弾を公布後、米国も同年10月に対中国3,000億ドルの商品追加関税中止リストを発効するようにした。そして、2020年1月15日に中米第一段階の経済貿易協定は正式にホワイトハウスにて調印された。事実が証明したように、「争えば、共に損失し、和すれば、ウィンウィン」である。

### 3. コロナウイルス新型肺炎の 影響について

---

2020年中国の伝統春節（お正月）前に、突然の「湖北省武漢市発のコロナウイルス新型肺炎」が全国に蔓延し始めた。中央政府の統一指揮の下で全国から約4万人の医者や看護婦が湖北省、武漢市に殺到し救援し始めた。

本来ならば、毎年のお正月（春節）連休は一週間か十日間だが、今年は特別に連休を延長、再延長し、結局一ヶ月以上の超大型連休であった。

まだ終わっていない今回のコロナウイルスの影響はかなり大きい。全国休み（休業）による一ヶ月以上の経済損失は統計できない（完全な収束後に統計するだろう）。航空会社、高速鉄道（新幹線）、高速バスなどの交通部門だけでなく、観光旅行、ホテル、飲食店、体育館、映画館、百貨店、大型スーパーマーケットなど、とにかく三人以上の集会は不可能であり、住宅団地から出ないように呼びかけている。当然ながら、幼稚園から、小・中・高校や大学など全部休校のままである（3月12日現在）。

ほぼ一ヶ月半の閉鎖管理のお陰で、3月12日現在、湖北省、武漢市以外の都市では、ほとんど治まったようである。専門家の予測では、4月末までか5月初めに全部収束するだろう。その日が早く来るのを期待している。

国内経済発展への影響は当然のこと、対外貿易への影響も現れている。中国新聞網3月7日の報道によると、1月 - 2月の輸出入総額は5,919.9億ドルで、前年同期比11%減少した。うち、輸出は17.2%減少、輸入は4%減少、貿易赤字は70.9億ドルである（昨年同期の黒字は414.5億ドル）。

#### 終わりに

---

2020年は特別な一年で「第十三次五ヵ年計画」の最後の一年である。さらに、全面的に小康社会（いくらか豊かな社会）を実現する年でもある。

3月3日と5日に開幕予定であった全国政治協商会議及び全国人民代表大会も延期され、国務院総理の「政府工作報告」も発表していない。2020年の経済成長の目標は6%前後の予定であるが、突然のコロナウイルスの影響で、第一四半期は恐らくマイナス成長であろう、4月以後は徐々に回復し、下半期から完全に回復するだろう。最終的には、今年の経済成長率は多分5.3%～5.5%を実現する見込みである。

注1：農民工たちは都市戸籍なく、臨時居住証だけである。したがって、都市化率は「居住人口」と「戸籍人口」の二つがある。

注2：今が分かる 時代が分かる「世界地図」2020年版 P35（成美堂出版）。

# 韓国の古紙統計

韓国製紙連合会「KOREA PULP & PAPER INDUSTRY 2019」より、2018年までの韓国の紙・板紙、古紙の状況を紹介する。

## 1. 紙・板紙

### 1-1. 生産

2018年の紙・板紙生産量は、11,529千t（前年比0.6%減）であった。

品種別にみると、新聞用紙は986千t（前年比12.0%減）、印刷・情報用紙は2,680千t（前年比2.3%減）、包装用紙は198千t（前年比12.5%増）、衛生用紙は556千t（前年比8.6%増）、白板紙は1,663千t（前年比4.5%増）、段ボール原紙は5,039千t（前年比0.6%減）、その他は406千t（前年比3.6%増）であった。

白板紙、衛生用紙の生産は増加傾向であるが、新聞用紙、印刷・情報用紙は減少傾向である（表1）。

表1 紙・板紙品種別生産量の推移

（単位：1,000トン）

年	合計	新聞用紙	印刷・情報用紙	包装用紙	衛生用紙	白板紙	段ボール原紙	その他 <sup>(注)</sup>
2012	11,332	1,523	3,207	190	464	1,418	4,037	491
2013	11,767	1,515	3,243	204	479	1,493	4,381	453
2014	11,662	1,423	3,043	195	529	1,469	4,544	460
2015	11,569	1,334	2,920	186	468	1,524	4,677	461
2016	11,652	1,390	2,779	187	513	1,541	4,853	389
2017	11,604	1,120	2,742	176	512	1,592	5,069	392
2018	11,529	986	2,680	198	556	1,663	5,039	406

韓国統計（韓国製紙連合会資料より）

（注）その他は、特殊紙とその他の板紙を足したもの（以下同じ）

表2 2018年の紙・板紙品種別統計

（単位：1,000トン）

	生産	出荷			在庫	輸入
		国内	輸出	合計		
新聞用紙	986	550	440	989	30	0
印刷・情報用紙	2,680	1,513	1,150	2,663	250	320
包装用紙	198	166	20	186	27	85
衛生用紙	556	507	47	554	15	62
特殊紙	125	112	11	123	33	325
紙合計	4,546	2,848	1,667	4,515	356	792
白板紙	1,663	754	886	1,639	119	116
段ボール原紙	5,039	4,717	261	4,978	191	253
その他の板紙	281	234	49	283	21	75
板紙合計	6,983	5,704	1,196	6,901	331	444
合計	11,529	8,552	2,864	11,416	687	1,236

表3 紙・板紙合計の生産・輸出入量の推移

(単位:1,000トン)

年	生産	国内出荷	輸出	輸入
2012	11,332	8,308	3,050	858
2013	11,767	8,414	3,259	951
2014	11,662	8,482	3,151	1,061
2015	11,569	8,569	3,003	1,080
2016	11,652	8,600	3,097	1,259
2017	11,604	8,650	2,985	1,260
2018	11,529	8,552	2,864	1,236

表4 国内出荷量の推移

(単位:1,000トン)

年	合計	新聞用紙	印刷・情報用紙	包装用紙	衛生用紙	白板紙	段ボール原紙	その他
2012	8,308	791	1,881	176	460	680	3,847	475
2013	8,414	694	1,773	175	440	740	4,124	467
2014	8,482	650	1,733	174	436	746	4,294	450
2015	8,569	603	1,672	160	464	749	4,478	444
2016	8,600	603	1,603	171	478	763	4,600	382
2017	8,650	612	1,540	163	467	743	4,761	364
2018	8,552	550	1,513	166	507	754	4,717	346

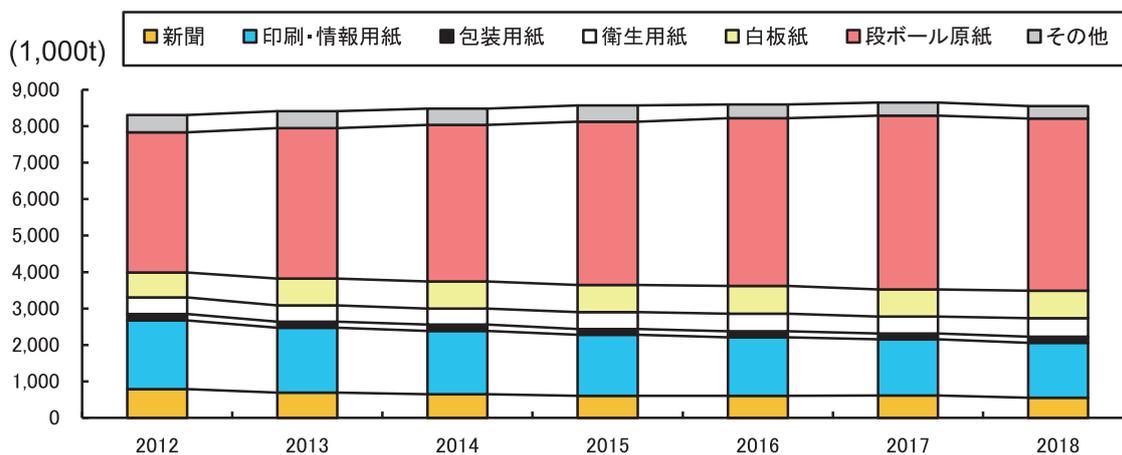


図1 国内出荷量の推移グラフ

## 1-2. 輸出

2018年の紙・板紙輸出量は、2,864千t（前年比4.1%減）で、昨年から減少した。

品種別をみると、新聞用紙は440千t（前年比17.9%減）、印刷・情報用紙は1,150千t（前年比5.2%減）、白板紙は886千t（前年比8.0%増）、段ボール原紙は261千t（前年比22.1%減）であった（表5）。

表5 紙・板紙輸出量の推移

（単位：1,000トン）

年	合計	新聞用紙	印刷・情報用紙	包装用紙	衛生用紙	白板紙	段ボール原紙	その他
2012	3,050	729	1,354	19	3	732	197	16
2013	3,259	821	1,362	23	6	764	269	14
2014	3,151	769	1,367	29	11	748	217	10
2015	3,003	748	1,217	27	5	764	232	10
2016	3,097	780	1,196	22	33	784	273	9
2017	2,985	536	1,213	17	46	820	335	18
2018	2,864	440	1,150	20	47	886	261	60

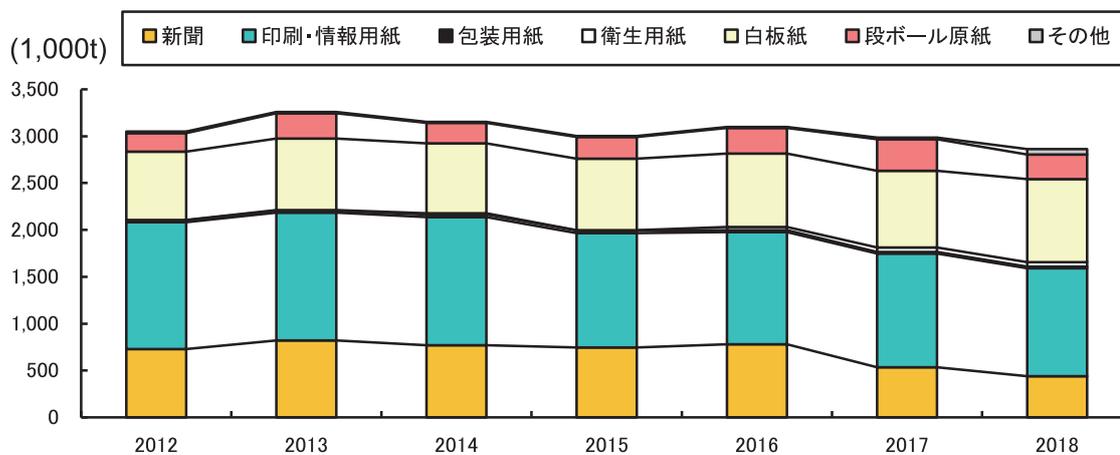


図2 紙・板紙輸出量の推移グラフ

### 1-3. 輸入

2018年の紙・板紙輸入量は、1,236千t（前年比1.9%減）で、2017年に比べ減少した。

品種別をみると、印刷・情報用紙は320千t（前年比1.9%増）、白板紙は116千t（前年比24.2%減）、段ボール原紙は253千t（前年比6.8%増）、その他は400千t（前年比2.4%減）であった（表6）。

表6 紙・板紙輸入量の推移

（単位：1,000トン）

年	合計	新聞用紙	印刷・情報用紙	包装用紙	衛生用紙	白板紙	段ボール原紙	その他
2012	858	0	210	52	16	82	179	319
2013	951	0	280	42	28	101	186	314
2014	1,061	0	301	55	32	114	201	358
2015	1,080	0	298	65	36	113	198	370
2016	1,259	0	304	72	46	146	294	397
2017	1,260	0	314	82	64	153	237	410
2018	1,236	0	320	85	62	116	253	400

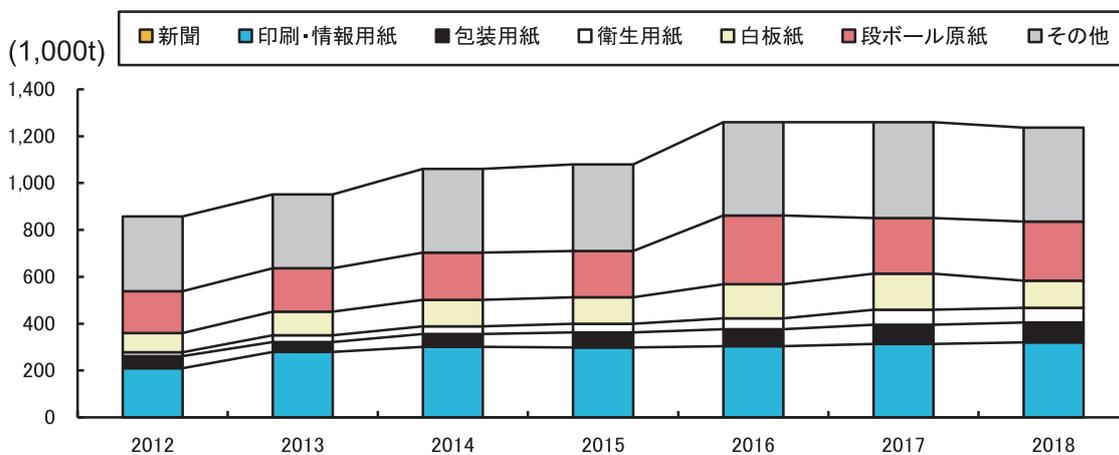


図3 紙・板紙輸入量の推移グラフ

#### 1-4. 消費

2018年の紙・板紙消費量は9,788千t（前年比1.3%減）で、2017年に比べ減少した。

2018年の一人当たりの紙・板紙消費量は189.3kg（前年比1.1%減）で、2016年を境に減少傾向にある（表7）。

表7 紙・板紙消費量等の推移

年	消費量 (1,000t)	前年比 (%)	1人当たりの 消費量 <sup>(注)</sup> (kg/年)	前年比 (%)	人口 (千人)	前年比 (%)	GDP (十億ウォン)	前年比 (%)
2012	9,072	-2.0	181.4	-2.4	50,004	0.5	1,341,967	2.3
2013	9,368	3.3	186.5	2.8	50,220	0.4	1,380,833	2.9
2014	9,889	5.6	196.1	5.1	50,424	0.4	1,426,972	3.3
2015	9,649	-2.4	190.6	-2.8	50,617	0.4	1,466,788	2.8
2016	9,859	2.2	192.4	0.9	51,246	1.2	1,509,755	2.9
2017	9,912	0.5	191.4	-0.5	51,779	1.0	1,555,995	3.1
2018	9,788	-1.3	189.3	-1.1	51,709	-0.2	1,597,514	2.6

(注) 1人当たりの消費量 = 消費量 / 人口

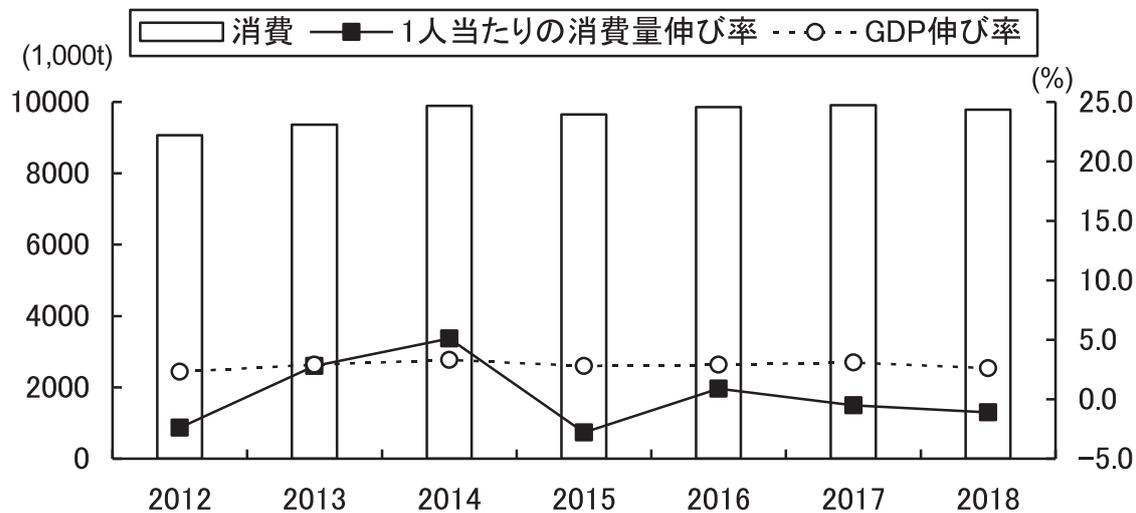


図4 紙・板紙消費量等の推移グラフ

## 2. 古紙

### 2-1. 消費

2018年の古紙消費量は9,285千t（前年比7.4%減）で、2017年から740千t減少した。

2018年の紙・板紙製品の古紙利用率は77.6%で、2017年から0.9ポイント減少した。また、古紙回収率は86.8%で、2017年から5.4ポイント減少した（表8）。

表8 古紙利用率及び古紙回収率の推移

(単位:1,000トン、%)

項目	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
古紙利用率 (%) (a) / ((a) + (b))	76.9	77.8	78.9	78.0	78.3	78.5	77.6
古紙配合率 (%) (a) / (d)	83.8	86.3	86.9	83.4	83.5	86.4	80.5
古紙消費量 (a) (1,000トン)	9,493	10,157	10,133	9,651	9,731	10,025	9,285
パルプ消費量 (b) (1,000トン)	2,850	2,898	2,714	2,720	2,694	2,738	2,675
紙・板紙消費量 (c) (1,000トン)	9,072	9,368	9,889	9,649	9,859	9,912	9,788
紙・板紙生産量 (d) (1,000トン)	11,332	11,767	11,662	11,569	11,652	11,604	11,529
古紙回収量 (e) (1,000トン) <sup>(注1)</sup>	8,573	8,996	9,023	8,649	8,804	9,138	8,496
古紙回収率 (%) (e) / (c)	94.5	96.0	91.2	89.6	89.3	92.2	86.8
古紙リサイクル率 (%) <sup>(注2)</sup>	87.8	92.0	87.6	86.4	84.6	89.2	82.9

(注1) 古紙回収量 = 古紙消費量 + 古紙輸出量 - 古紙輸入量

(注2) 韓国製紙連合会発表の古紙リサイクル率を記載

## 2-2. 輸出

2018年の古紙輸出量は761千t（前年比32.8%増）であった。

品種別にみると、段ボール古紙は381千t（前年比34.6%増）、その他古紙は237千t（前年比18.5%増）であった（表9）。

国別の輸出割合をみると、中国（52.8%）が最も高く、2017年からは3.9ポイント増加した。次いで、インドネシア（17.1%）、台湾（5.7%）と続いた（図5）。

表9 古紙輸出量の推移

（単位：1,000トン）

年	合計	新聞古紙	上質系古紙	段ボール古紙	その他
2012	547	29	3	412	103
2013	428	25	2	205	196
2014	483	15	1	151	316
2015	540	24	25	117	374
2016	635	22	26	250	337
2017	573	41	49	283	200
2018	761	85	58	381	237

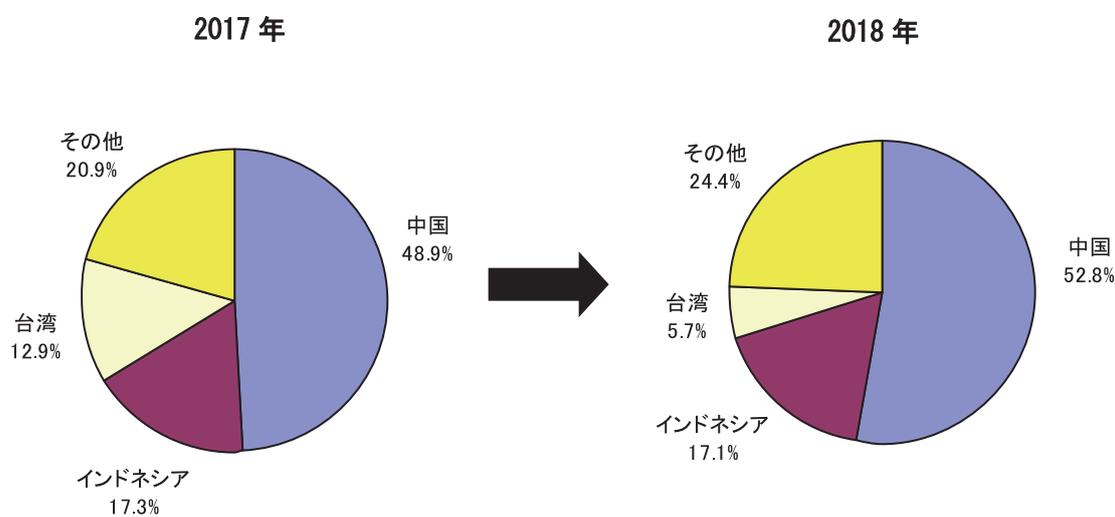


図5 2017年、2018年の国別古紙輸出割合の変化

### 2-3. 輸入

2018年の古紙輸入量は、1,550千t（前年比6.2%増）であった。

品種別にみると、新聞古紙は689千t（前年比8.7%減）、上質系古紙は151千t（前年比11.2%減）、段ボール古紙は379千t（前年比24.7%増）、その他は331千t（前年比43.3%増）であった（表10）。

国別の輸入割合をみると、アメリカ（59%）が最も高く、日本（17%）が続いた。日本の割合は2017年からは3ポイント減少した（図6）。

表 10 古紙輸入量の推移

（単位：1,000トン）

年	合計	新聞古紙	上質系古紙	段ボール古紙	その他
2012	1,467	996	166	250	55
2013	1,589	981	256	270	82
2014	1,593	898	183	225	287
2015	1,542	904	188	236	214
2016	1,562	955	169	251	187
2017	1,460	755	170	304	231
2018	1,550	689	151	379	331

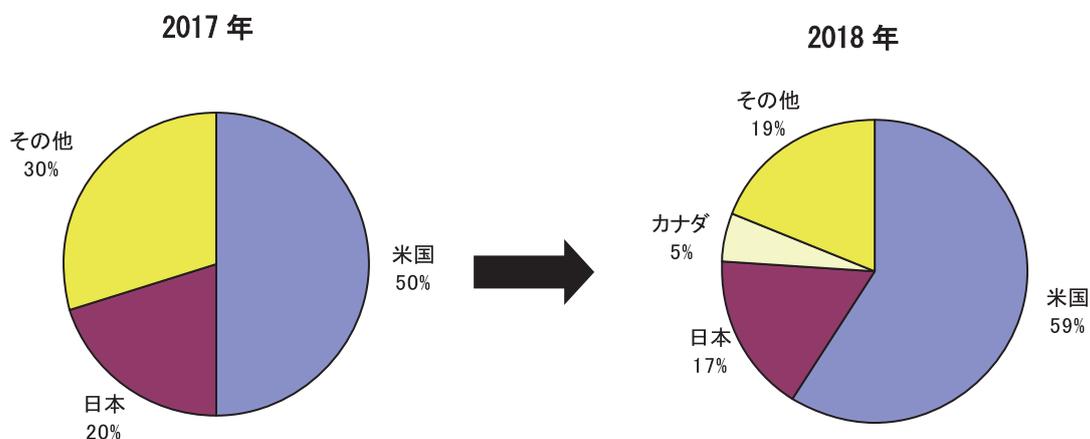
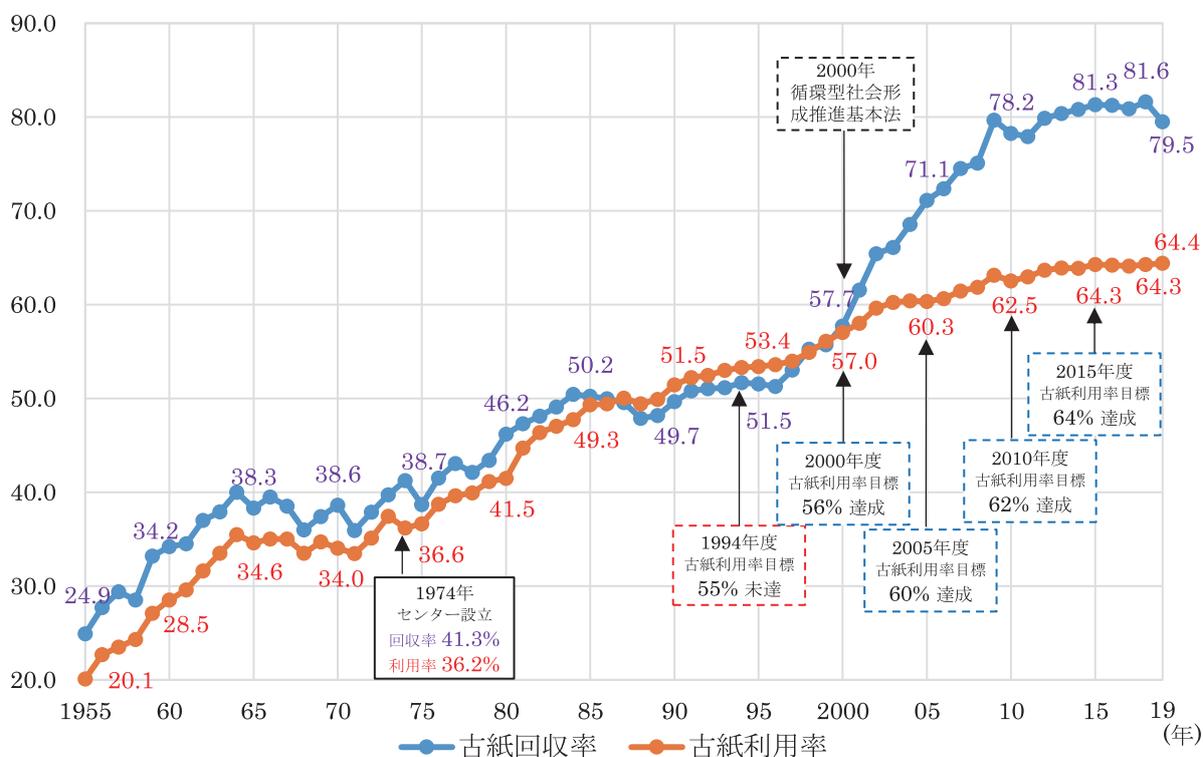


図 6 2017年、2018年の国別古紙輸入割合の変化

## 古紙回収率、利用率の推移



2019年の古紙利用率は2018年からほぼ横ばいの64.4%となりました。2020年度古紙利用率目標65%を達成するためには、製紙業界・古紙業界のより一層の努力、連携が必要となります。

2019年の古紙回収率は79.5%、2018年から2.1%ポイント低下しました。年間50万t強が資源として有効利用されなかったと考えられます。回収率低下の背景には、品質改善によるもの、洪水等による災害の影響も考えられますが、2020年は2019年以上に中国の輸入規制の影響による古紙のごみ化が懸念されます。

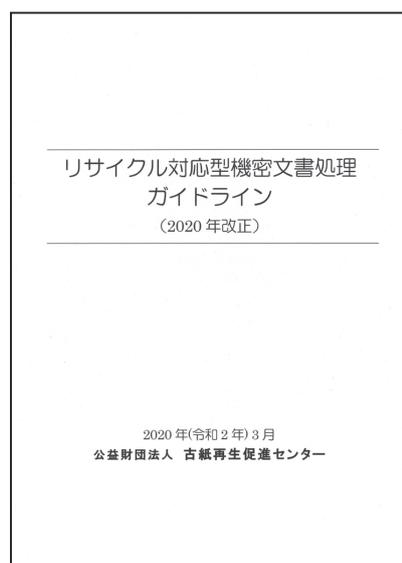
月 日	会 議 名	主 要 議 題
1月9日(木)	センター新年互礼会	ホテルグランドパレスに於いて
1月16日(木)	近畿地区委員会	①古紙の需給・市況動向について ②検収委員会報告 ③その他 ・今後の近畿地区委員会等の開催予定
1月17日(金)	北海道地区委員会	①古紙の需給・市況動向について ②新任地区委員の紹介 ③古紙共販集計表 ④古紙の消費実績と計画対比表 ⑤北海道商組の古紙仕入・出荷・在庫量調査表 ⑥古紙消費量・在庫量の推移 ⑦情報交換 ⑧出前授業の実施報告 ⑨その他 ・令和2年度北海道地区委員会活動計画について ・北海道商組の活動計画について
1月20日(月)	関東地区委員会	①古紙需給動向について(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④2020年1月～6月段ボール、新聞、雑誌消費実績 ⑤その他 ・東京二十三区清掃一部事務組合等との意見交換会の予定 ・紙リサイクル出前授業の予定 ・今後の関東地区委員会等の開催予定
1月23日(木)	1月度常任理事会	①通常理事会の開催日時及び議案について ②リサイクル対応型機密文書処理ガイドライン改正について ③集団回収実施団体への感謝状贈呈について(中・四国地区委員会推薦) ④令和元年度第8回業務委員会議事次第について ⑤その他 ・今後のスケジュールについて
	第8回業務委員会	①各地区の古紙需給・市況動向について ②令和2年1月～6月の段ボール、新聞、雑誌の消費計画について ③集団回収実施団体への感謝状贈呈について(中・四国地区委員会推薦) ④諸外国における古紙輸出入動向 ⑤その他 ・古紙持ち去りについて ・今後の業務委員会等の開催予定
1月28日(火)	第1回機密文書処理ガイドライン改正委員会	①ガイドライン改正について ②ガイドライン改正(案)について
	静岡地区委員会	①古紙の需給・市況動向について ②令和元年度広報事業について ・紙リサイクル出前授業の実施報告 ・全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2019の入選作品 ③令和2年度広報事業計画(案)について ・静岡県工業技術研究所フェアへの参加 ・富士市環境フェアへの出展 ・紙リサイクル出前授業の実施 ④令和2年度地区事業計画(案)について ・委員情報・意見交換会 ・講演会 ・委員懇話会 ・委員研修会 ⑤その他 ・集団回収実施団体への感謝状贈呈、特別活動賞贈呈について
1月28日(火)		・古紙品質トラブル報告 ・今後の静岡地区委員会等の開催予定
2月13日(木)	九州地区委員会	①古紙の需給・市況動向について ②紙リサイクルバスツアー実施報告 ③令和元年度研修会について ④令和2年度九州地区行事予定(案)

月 日	会 議 名	主 要 議 題
		<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤令和2年度集団回収実施団体への感謝状贈呈について</li> <li>⑥インドネシア出張報告について</li> <li>⑦古紙品質トラブル報告について</li> <li>⑧その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・古紙持ち去りテレビ再放送について</li> </ul> </li> </ul>
2月14日(金)	東北地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務委員会報告について</li> <li>・関東地区委員会報告について</li> </ul> </li> <li>②古紙の需給・市況動向について</li> <li>③センター事業について <ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度地区活動計画</li> <li>・2020年度地区活動報告</li> <li>・2020年度地区活動予算(案)</li> </ul> </li> <li>④その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の会議等の開催予定について</li> </ul> </li> </ul>
	中部地区委員会北陸分会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①古紙の需給・市況動向について</li> <li>②古紙トラブル報告について</li> <li>③紙リサイクル出前授業結果報告</li> <li>④R I S A広告について</li> <li>⑤新年講演会並びに新年互礼会の実施報告</li> <li>⑥中部地区の小学校が紙リサイクルコンテスト学校奨励賞受賞について</li> <li>⑦古紙入荷・消費・在庫実績</li> <li>⑧古紙消費及び計画</li> <li>⑨業務委員会議事要旨</li> <li>⑩その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の会議等の開催予定について</li> </ul> </li> </ul>
2月18日(火)	関東地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①古紙需給動向について(古紙問屋)</li> <li>②古紙及び製品需給動向(製紙会社)</li> <li>③古紙品質トラブル報告</li> <li>④その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別区清掃リサイクル主管課長会、東京二十三区清掃一部事務組合等との紙リサイクル意見交換会の報告</li> <li>・今後の関東地区委員会等の開催予定</li> </ul> </li> <li>⑤その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回地区委員会の開催予定</li> </ul> </li> </ul> <p>集団回収感謝状贈呈式</p>
2月19日(水)	中部地区委員会東海分会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①古紙の需給・市況動向について</li> <li>②古紙品質トラブル報告について</li> <li>③インドネシア調査調査について</li> <li>④紙リサイクル出前授業結果報告</li> <li>⑤R I S A広告について</li> <li>⑥新年講演会並びに新年互礼会の実施報告</li> <li>⑦中部地区の小学校が紙リサイクルコンテスト学校奨励賞受賞について</li> <li>⑧古紙入荷・消費・在庫実績</li> <li>⑨古紙消費及び計画</li> <li>⑩業務委員会議事要旨</li> <li>⑪その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の会議等の開催予定について</li> </ul> </li> </ul>
2月21日(金)	近畿地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①古紙の需給・市況動向について</li> <li>②古紙品質トラブル報告について</li> <li>③検収委員会報告</li> </ul>
2月25日(火)	第2回機密文書処理ガイドライン改正委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①第1回改正委員会議事要旨について</li> <li>②ガイドライン改正(案)について</li> </ul>
2月27日(木)	2月度常任理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①令和2年度事業計画(案)について</li> <li>②令和2年度収支予算(案)について</li> <li>③就業規則等の改正について(案)</li> <li>④賛助会員規程の一部改正について(案)</li> <li>⑤令和2年度の収支予算における賛助会費の公益目的事業への充当について(案)</li> <li>⑥その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後のスケジュールについて</li> </ul> </li> </ul>
	第9回業務委員会	全国的に新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により中止

# 「リサイクル対応型機密文書処理 ガイドライン改正」について

2014年2月にリサイクル対応型機密文書処理ガイドライン（以下「ガイドライン」という。）を公表してから5年が経過しました。この間、機密文書に関連する法規制として、国内では2015年9月に改正個人情報保護法が成立・公布され、2017年5月30日に全面施行されました。一方、ヨーロッパにおいても、個人データ保護を目的とする1995年のデータ保護指令（Data Protection Directive 95）を置き換えた一般データ保護規則（General Data Protection Regulation; GDPR）が、2016年4月に採択され、2018年5月に施行されています。こうした法規制をめぐる動向は、機密文書処理においてセキュリティの確保がますます重要であることを示しています。

この5年間のガイドラインの運用を通じて明らかになった機密文書処理市場の現状をより正確に反映させるとともに、重複する規定を整理し、必要に応じて説明を追加するなどガイドラインの内容を充実させるため、2020年1月に機密文書処理ガイドライン改正委員会を設置しました。2回の委員会を持ち改正内容の検討結果を以って2020年3月にガイドラインを改正しました。



## 〔主な改正〕

1. 『外部認証』を削除した。
2. 『再委託』を整理し、これまでの内容を「緊急時の再委託」とし、新たに「業務を遂行するための再委託」を追加した。
3. 『計量』に「数量（箱数、袋数、台数、作業回収など）による検収」での確認を追加した。
4. 『ゾーニング』を新しく追加し、「移動式裁断」、「選別・中継」、「破碎施設（定置式）」、「溶解施設」のゾーニングの考え方を規定した。
5. 『法令などの遵守』を整理した。

このガイドラインは、センターのホームページに掲載しています。

- ・ ホームページ掲載先 URL :

<http://www.prpc.or.jp/document/publications/confidential/>

- ・ 『リサイクル対応型機密文書処理ガイドライン（2020年改正）』掲載 URL :

<http://www.prpc.or.jp/wp-content/uploads/Guidelines-of-confidential-documents-processing.pdf>

また、2014年2月制定のガイドラインから今回の改正で何処が変更されたのかが分かるように、当センターホームページに『ガイドライン新旧対照表』を掲載しましたので、参照して下さい。

- ・ 『リサイクル対応型機密文書処理ガイドライン新旧対照表』掲載 URL :

[http://www.prpc.or.jp/wp-content/uploads/Guidelines\\_of\\_old\\_and\\_new\\_comparison.pdf](http://www.prpc.or.jp/wp-content/uploads/Guidelines_of_old_and_new_comparison.pdf)

# “紙”リサイクル” コンテスト2020

文部科学大臣賞 学校特別賞(新設) 学校奨励賞 が設けられています!



みんなが紙リサイクルに協力してくれるようにするには、こうしたらうかな。

紙リサイクルを続けるコツを見つけました。

わが家では使い終わった紙を捨てないように、こんな工夫をして集めています。

【テーマ】  
紙リサイクルに関する活動やアイデア

学校や地域の人と協力して、紙リサイクルの輪を広げよう!

捨てればゴミ、リサイクルすれば立派な紙製品に生まれ変わる!

応募者全員に  
記念品  
(紙リサイクルノート)  
プレゼント!

## 紙リサイクルについて

“紙リサイクル”とは、読み終わった新聞や雑誌、使い終わった段ボール、紙バックを回収し、資源に戻して新たな紙の原料に利用することです。

締切  
2020年10月30日(金) (当日消印有効)

## 募集対象

全国の小学生・中学生なら  
どなたでも

募集部門 ※4部門で募集します

- ① 作文小学生部門 ② 作文中学生部門  
(1,200字以内) ※手書きに限りです
- ③ ポスター小学生部門 ④ ポスター中学生部門  
(四つ切以内、絵の具・パステルなど画材は自由)  
※裏面にポスターの意図を記入すること

## お問合せ先

〒105-0013  
東京都港区浜松町1-23-4 浜松町昭栄ビル4F  
「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2020」事務局 (CISCN)  
TEL.03(5777)1322 / FAX.03(3432)4044

《主催》公益財団法人古紙再生促進センター  
《後援》文部科学省、全国連合小学校長会、全日本中学校長会  
全国市町村教育委員会連合会  
全国小中学校環境教育研究会  
読売新聞社  
全国製紙原料商工組合連合会  
日本再生資源事業協同組合連合会  
段ボールリサイクル協議会  
日本製紙連合会

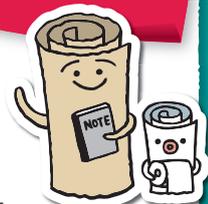
過去の受賞作品や作品づくりのポイントなど、古紙再生促進センターのホームページで公開中!

紙リサイクルコンテスト

検索

[http://www.prpc.or.jp/activities/public\\_relations/?id=contest#contest](http://www.prpc.or.jp/activities/public_relations/?id=contest#contest)

紙リサイクル促進大使「カミリイ」ちゃんと「カミリイママ」▶



紙リサイクルについて  
調べてみよう!



## ◇編集後記 .....

本号では、令和元年度下半期の紙リサイクル出前授業実施結果を掲載しています。令和元年度は79件の実施となり、前年度より24件増えました。授業をサポートして頂く会員企業も年々増加しており、大変有り難く思います。講師を務めていただいた方々をはじめ、出前授業にご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大により、自由な往来が制限され、先行き不透明な状況が続いております。当センターでも2月下旬より各地区も含め主だった委員会等の会合は全て中止している状況です。私たち一人一人ができること「自分を守り、周りを守る」ことに心掛けていきましょう。(武石)

### 《事務局担当者交代について》

令和2年2月より、中・四国地区委員会事務局の担当者が交代しましたので、お知らせします。

成本 憲治 (なるもと けんじ / 大王製紙株式会社 資源・資材購買本部 資源部 古紙調達課 係長)

### 地区委員会事務局

地区	郵便番号	所在地	電話番号 FAX番号
北海道	060-0002	札幌市中央区北二条西2丁目 リージェントビル4階	011 (271) 1551 011 (232) 0017
東北	980-6003	仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル3階 日本紙パルプ商事(株)北日本支社内	022 (225) 3359 022 (261) 4522
関東	104-0042	東京都中央区入船3丁目10番9号 新富町ビル4階	03 (3537) 6822 03 (3537) 6823
静岡	417-0801	富士市大淵2590番1号 静岡県富士工業技術支援センター内	0545 (35) 5270 0545 (35) 5026
中部	450-0002	名古屋市市中村区名駅3丁目25番9号 堀内ビル7階	052 (582) 1836 052 (581) 6943
近畿	541-0052	大阪市中央区安土町1丁目7番13号 トヤマビル7階 日本製紙連合会関西支部内	06 (6262) 6315 06 (6262) 6316
中・四国	799-0492	四国中央市三島紙屋町2番60号 大王製紙(株)内	0896 (23) 9124 0896 (23) 4411
九州	812-0011	福岡市博多区博多駅前4丁目13番27号 グランドハイツ博多314号	092 (292) 5381 092 (292) 5382

## 会報

第46巻 第2号  
2020年4月17日

発行所

公益財団法人 古紙再生促進センター

〒104-0042 東京都中央区入船3丁目10番9号  
(新富町ビル4F)

電話 03 (3537) 6822 (代表)

ホームページ <http://www.prpc.or.jp>

発行人 岡村 光二

印刷所 日本印刷株式会社

リサイクル適性<sup>®</sup>

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。